

日本視覚障害者コーチ協会 (JBCA) って？

私たちは視覚障害をもつコーチの団体です。
日本で唯一、視覚障害者が自ら視覚障害コーチを養成しています。

また卒業生のコーチ活動を支援し、
新たな職域としてコーチングを定着させるための、
イベント開催、学習、交流活動を行っています。

私たちは、まだ誰もやったことのない新しい分野で、
視覚障害者の新たな可能性の掘り起こしをしています。

コーチングとは
1990年代からアメリカを中心に広がった対話です。
目的は、対話を通してクライアント(話す人)が自分をより深く広く理解し、
その人らしい人生を生き生きと歩いていくことを支援することです。

コーチングを学びたいあなたへ APTを学びませんか？

「アリスプロジェクトトレーニング (APT)」は、視覚障害者を対象にした
コーチングを学ぶための1年間のプログラムです。

見えない、見えにくい私たちが、自分たちで考えた、視覚障害者にとって
最高の学習環境をご用意しています。
読み書きや移動の心配をせず、安心して存分に学びを楽しむことができます。

※詳細は裏表紙の連絡先にお問い合わせください。

JBCA コーチのコーチングを 体験してみませんか？

空の青さは見えなくても、
澄み渡る空を感じるように、
あなたの声を聴き、
あなたの心を感じます。

2 か月間の「おためしコーチング」を
ご用意しています。
主に電話で行われるセッションは、
ご自宅にいながらリラックスして、
人の視線を気にすることなく、
自由に話していただけます。

- ※障害のあるなしにかかわらず、
どなたでもご利用いただけます。
- ※心身の不調で加療中の方は、
主治医にご相談のうえ、
ご利用を検討ください。

●体験された方の声

- ・ありのままの自分を認められるようになった。
- ・迷うのではなく選択していくことを知った。
- ・コミュニケーションがうまくとれるようになった
- ・人との関係を大切にできるようになった。
- ・生活や仕事により変化があった。